

1.

Q: 評価方法として、「DASC21」「DBD13」「Zarit8」があるとのことでしたが(マニュアルより)、MMSEや長谷川式は実際に使う場面はありますか？

個人的に、MMSEや長谷川式は直接的すぎてあまり使いたくありません。しかし、評価を多方面からするには使った方が良いでしょうか？よろしくお願いします。

A: モデル事業のため、評価方式についても指定の様式となっています。評価表の効果検証などもあるからだと思います。

MMSEや長谷川式は使っていません。初期集中支援の依頼が入った時にかかりつけ医からの情報としてMMSEや長谷川式の結果が記載されているものもあります。

初期集中支援の場合、ご本人に直接答えていただくものではなく、介護者からご本人の状況を聞き取る、介護者の負担感を聞き取るという事が中心かと思います。

初期集中支援は(ご本人の)認知症の確定診断を行うことではないので、使うことがないのかもしれませんがね。確定診断が必要と判断された場合は専門医受診につながる事が初期集中支援の役目ですから。